

進路だより

校訓 伸びよ 大きく

高等部前期現場実習・校内実習が終わりました！

事前・事後学習を含めて1か月にわたる前期現場実習・校内実習が終わりました。入学してからわずか2か月の高等部1年生にとっては、初めて働くこと・働く生活について深く考え・経験した1か月となりました。2年生にとっては初めて2週間の現場実習となりました。1年生での5日間の実習で得た経験を生かし、作業内容や通勤手段などさらにチャレンジを積み重ねた実習となりました。3年生は卒業後の進路先を「決める」実習を行い、実習をとおしてより具体的に卒業後の暮らしを考え・体験することができました。

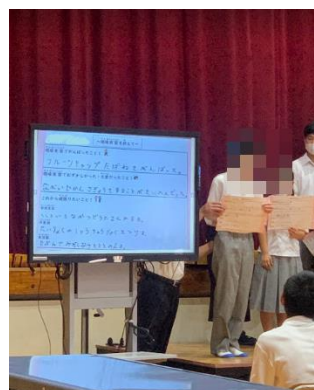
事後学習では、それぞれがしっかりと今回の実習の成果と今後の課題について考え、最終日には3年ぶりとなる全学年合同の実習報告会を行いました。3年生にとっても高等部全学年の生徒と保護者の前で発表する初めての経験となりました。保護者の皆様にも様々な実習先での生徒たちの様子を一度にご覧いただきました。

今後は個別面談を行い、次の実習先や進路先を決めていきます。1、2年生は11月の後期現場実習の候補先を夏休み中に見学にいきます。3年生は9月に3週間の後期現場実習を控えています。分教室3年生にも9月に就労希望者実習を予定している生徒がいます。卒業後、就労継続支援B型の利用を希望している3年生は、「就労アセスメント」が必要になります。後期の実習期間中に実施する生徒や夏休み中に行う生徒もいます。そのための福祉サービス利用の申請手続きを進めているところです。実習が終わって一息つきたいところではありますが、みなさん次に向けて動きだしているところです。

※「就労アセスメント」については、次号で詳しく触れたいと思います。



校内実習で取り組んだリサイクル作業
(缶つぶし)のデモンストレーションの様子



人前が苦手な生徒たちも、
発表方法を工夫してしっ
かりと発表することがで
きました。

キャリアアップウィーク 7月は「お手伝い・役割」です！

6月は6日から10日まで、「衛生面・身だしなみ」について取り組みました。高等部は前期現場・校内実習の期間中でもあり、いつも以上に通勤・実習中の身だしなみや携行品の確認を意識しました。ウィズコロナの生活様式で、どの学部でも手



洗いや消毒の習慣が身についています。しかし、学校のトイレで洗面台や周りの床に目を向けると、手洗い後に飛んだと思われる水が気になるときもあります。商業施設などでは未だハンドドライヤーが使えないところも多く、家庭では手洗い後に自分のハンカチやペーパータ

オルで手を拭くことは少ないかと思います。学校や外出時など、手を洗った後、洗面台でしっかり水を振り落とすことや、服ではなくハンカチやハンドタオルでしっかり拭くといったマナー意識や衛生的な習慣形成を図っていきます。最近は水泳の授業も始まり、プール前後の着替えや身だしなみ、身体の拭き上げといった場面でも「衛生面・身だしなみ」の意識づけに引き続き取り組んでいきます。



- つきたい力
- ・衛生的・健康的な行動の習慣化
 - ・公の場所でのマナー意識の向上

7月は4日から8日まで、「お手伝い・役割」について重点的に取り組みます。学校では日直、係活動、委員会活動など集団生活をおくるために必要な役割を担いながら生活をおくっています。自分の役割を認識することで、責任感や自己有用感を育むことをねらいとしています。それぞれの家庭においては、毎日手伝いを行っ



ている児童・生徒もいます。洗濯物たたみは生活介護の事業所から、A・B型事業所、クリーニング業といった一般企業でも幅広く生かせるスキルの一つでもあります。手伝いや家事から将来自立のための生活スキルの獲得とともに職業選択につながることもあるかもしれません。来週はぜひ御家庭でも「お手伝い・役割」について話題にしてください、**「いつもありがとう！」**の言葉かけをお願いします。

- つきたい力
- ・生活スキル・職業スキルの獲得
 - ・責任感や自己有用感の醸成

